



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年10月8日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

災害、戦争の現場で復興に携わる日本人

8日(日)=1、3面

迫る



大地震が起きた国やロシアに侵攻されたウクライナで、破壊された住宅などの調査・修復を進めている日本人がいます。米国のロサンゼルスを拠点とする災害復旧コンサルタント会社の社長、宮本英樹さん＝写真＝です。

ロシアのウクライナ侵攻後、現地入りの機会をうか

がっていた2022年9月、紛争地や危険地域でインフラ建設を担う国連の機関から「ウクライナの建物の状況を視察してほしい」と依頼がありました。

すぐに現地に入り、破壊された建物の調査や修復に当たっています。滞在日数は100日を超えました。国連機関から依頼されたのは、

世界各地で震災復興に関わり続けた経験があるからです。

若い頃は大きな挫折を経験しました。しかし、そこでめげずに新たな道として「建築物の構造力学」の勉強を続けてきたのです。被災地やウクライナの復興に力を発揮する宮本さんの活動に迫ります。

CU クローズアップ 旧統一教会への解散命令請求

13日(金)=3面

政府は12日にも世界平和統一家庭連合(旧統一教会)＝写真＝の解散命令を東京地裁に請求すると表明する見通しです。

安倍晋三元首相の銃撃事件を機に、改めて

教団を巡る金銭トラブルが問題視され、文化庁は昨年11月から調査を続けてきました。1年近くに及んだ調査の内情や、教団への解散請求を巡る政治の思惑などに迫ります。



看板が撤去されたジャニーズ事務所の本社ビル



論点 ジャニーズ会見 当事者はどう見る

11日(水) オピニオン面

多数のアイドルを抱えるジャニーズ事務所の創業者、ジャニー喜多川氏による性加害問題。被害は数百人に及び、補償の行方が注目されます。また「ジャニーズ」という名称がつくものは一掃さ

れることも決まりました。今回の「論点」では、元ジャニー喜多川氏の被害者、橋田康さんと、TVPロデューサーの鎮目博道さんにお話を聞きます。一連の動きをどう考えているのでしょうか。

特集 WJTD ソーラー発電事業家 亀井氏に聞く

11日(水)=夕刊2面



東京電力福島第1原発から2回目の「処理水」海洋放出が始まりました。かつて与党の重鎮として原発を推進する立場だった亀井静香・元自民党政調会長＝写真＝は、複雑な思いを抱えています。

東日本大震災を機に、反原発に一転。今では、太陽光発電分野で日本有数の実業家となり、「脱原発しかない」と力説しています。原発の新增設にも道を開く岸田政権についても聞きました。

竹橋の窓辺から

編集後記

10月に教育事業室から着任しました。どうぞよろしくお願いたします。社外の方から「カスタマーリレーション本部って何をするとおこなうの?」と問われる度に、「お客様と毎日新聞社との架け橋になり、お客様の満足度や会社のブランド力を高めるところ」と答えています。弊社の魅力をお伝えしつつ、これまで以上に一人一人の生活やニーズにあった情報・商品をお届けして参ります。どうぞよろしくお願いたします。(木村葉子)